

令和7年度第7回

浜松市障がい者自立支援協議会企画会議会議録

1 開催日時 令和8年3月5日（木） 午前10時00分～正午

2 開催場所 浜松市役所3階 32会議室

3 出席状況

所属	出席者氏名
障害保健福祉課	大庭 靖史
	鈴木 史哉
	欠席
中央福祉事業所社会福祉課 障害福祉第二グループ	石川 鉄兵
中央福祉事業所社会福祉課 東社会福祉グループ	中谷 知由
中央福祉事業所社会福祉課 西社会福祉グループ	杉森 泉
中央福祉事業所社会福祉課 南社会福祉グループ	小枝 信幸
浜名福祉事業所社会福祉課 北社会福祉グループ	山本 睦代
浜名福祉事業所社会福祉課 障害福祉グループ	島田 佐栄実
天竜福祉事業所社会福祉課 障害福祉グループ	戸塚 美幸
浜松市障がい者基幹相談支援センター	後藤 翔一朗
	岸 直樹
	野島 和樹
	小杉 茉巳
	本宮 早奈映
中障がい者相談支援センター	藤川 晴海
東障がい者相談支援センター	平野 明臣
西障がい者相談支援センター	袴田 章彦
南障がい者相談支援センター	大場 拓弥
北障がい者相談支援センター	金森 勇人
浜北障がい者相談支援センター	大柳豆 勇太
天竜障がい者相談支援センター	那須 将司
医療的ケア児等相談支援センター	大木 茂
	高 真喜

4 議事内容

- (1) 市全体会振返り
- (2) 専門部会活動報告
- (3) 地域体制強化共同支援会議について
- (4) 協議会の仕組み一覧について
- (5) 次年度体制について
- (6) 次年度年間スケジュールについて

5 会議録作成者 障害保健福祉課地域生活支援グループ

6 記録の方法 発言者の要点記録
録音の有無 無

7 会議記録

(1) 市全体会振返り

○改善点や気になった点について

<意見>

- ・ 今回の会議は報告案件が多く、委員の方による議論する議題があまりなかった。次回以降では、委員同士で議論できる時間を設定できるといい。
- ・ 傍聴の方から、音声は非常にクリアであったが資料をめくる音がマイクに拾われていて気になったと意見があった。

(2) 専門部会活動報告

<意見>

- ・ なし

(3) 地域体制強化共同支援会議後の進捗について

○東エリアの共同支援会議後の進捗について

- ・ 資料に基づき説明

<意見>

- ・ グループホーム利用中にショートステイの利用を検討する場合、様々な要素を検討する必要があるため、社会福祉課等に相談するために事前に確認しておくべき事項等をまとめておけるといい。
- ・ グループホームを利用している人が状態悪化のために、ショートステイの利用を検討する場合、仮にショートステイの利用ができたとしても本人は当初のグ

ループホームに戻ることが想定されるため、ショートステイ利用後の環境を整える必要がある。

- ・ 社会福祉課としては、本人の状態悪化による都合と、グループホーム側の都合をしっかりと区別する必要があり、慎重に情報を精査する必要がある。
- ・ 精神的に不安定な方がショートステイを利用することは一定のリスクもあるため、本当にショートステイ利用が当人のためになるのかを踏まえて総合的に判断する必要がある。

○地域課題の終結のタイミングについて

- ・ 今回のように課題に対して、一定の答えを検討出来たタイミングで、一旦終結としてもよいのではないかと。今後、実際の個別ケースでの運用に戻って検討することで実際の運用面等に関する課題が出るかもしれない。
- ・ 個別性の高い案件であるため、事例の積み上げを行いながら都度、改善していく形がいい。

○天竜エリアの共同支援会議の進捗について

- ・ 医療的ケアの方の実態調査が終了し、現在集計中である。5月の事務局会議（現企画会議）で報告予定である。

○他エリアの共同支援会議の予定について

- ・ 中エリア、西エリア、浜北エリア、天竜エリアについては、報告様式等を整理しており、浜松市障がい者自立支援協議会に報告を行う。

（5）協議会の仕組み一覧について

<意見>

- ・ なし

（6）次年度の体制について

<意見>

- ・ なし